

四十七士の事件 エステバン

日本でよく知られた敵討ちの話といえば、四十七士です。四十七士はとても有名な事件です。この事件は、名前がたくさんあり、四十七士や忠臣蔵や元禄赤穂事件などいろいろな呼び方で知られています。この事件は複雑なものですが、今日は、簡単にこの事件についてはなします。

元禄13年（1701年）に赤穂の大名は江戸城で高家と喧嘩をしました。

1) 浅野長矩（あさのながのり）と 吉良 義央（きらよしなか）

江戸城の 松之大廊下に浅野は吉良を刀で斬りつけましたが、吉良を殺せませんでした。当時、江戸城では暴力をすることは全面的に禁じられていたので、浅野は、切腹をさせられました。切腹の後で、浅野家の侍はみんな浪人になりました。

当時、浅野家には300人の侍がいましたが、この事件の後47人が復讐をしたがりました。でも吉良に復讐のことは知られなくなかったですから、47人の浪人は、坊さんや酔っ払いになったことにしました。長い時間をかけて浅野の浪人はだんだん江戸に集まってきました。人々は吉良が好きじゃないので泉岳寺にかえっている間に、浪人をてつだいました。吉良は安全のために自分のまわりに自分を守る人を前よりたくさんおきました。

元禄15年（1703年）に47浪人は江戸に集まり、雪が降っている朝に吉良の家を攻めました。吉良を見つけると、切腹をさせられなかったので、吉良の刀と頭を割りました。それから、江戸の泉岳寺にある浅野の墓に頭を運びました。

将軍は元禄16年（1703年）に浪人たちに切腹をさせました。でも浪人は勇者になりました。47浪人の墓は泉岳寺の浅野の墓の前にあります。



47浪人の墓（泉岳寺）

四十七士（しちじゅうしちし） = The revenge of the 47 ronin

事件（じけん） = incident

敵討ち（かたきうち） = vengeance

赤穂事件 = Genroku Ako Incident

忠臣蔵（ちゆうしんぐら） = the ‘tale of loyal retainers’, from the title of a kabuki play written 50 years after the 47 ronin incident.

大名（だいまょう） = territorial lords subordinate only to shoguns

江戸城 = Edo Castle, built in 1457 by the Tokugawa shogunate, which became the Tokyo Imperial Palace in 1868 when the Emperor moved to it from Kyoto in the Meiji period.

高家（こうけ） = A noble (samurai) ranked below a daimyo, in this case it was Kira Yoshinaka, a master of ceremonies who was corrupt insisted on being bribed. When Asano refused, he insulted him, causing the incident.

松之大廊下（まつのおうろうか） = The Great Pine Corridor (named because of painted sliding doors decorated with pine trees) in Edo Castle.

全面的（ぜんめんてき） = completely

当時（とうじ） = at that time

侍（さむらい） = samurai

浪人（ろうにん） = ronin (a masterless samurai)

復讐（ふくしゅう） = revenge

坊さん（ぼうさん） = Buddhist priest

そのうち = eventually

泉岳寺（せんがくじ） = Sengaku-ji Temple in Tokyo (Edo)

墓（はか） = tomb

勇者（ゆうしゃ） = hero

©School of Oriental and African Studies